

『環境読本』 正誤表 (2013/5/15現在) コード 22016-0 第1版第1刷(2011/1/5発行)

頁	誤	正
18 ~19	一番下の行 アラル海は鹹水湖であり、	アラル海、およびタンガニカ湖は鹹水湖であり、
61	下から2行目、3行目(解答4) 5,207 万t	41,606 万t
67	下から2行目 西日本における光化学スモッグは、	西日本における光化学スモッグやPM2.5は、
91	一番下の行(解答5) ⑩: x	⑩: z
117	下から7行目 環境影響評価の手法	商品やサービスにおける環境保全の現状
119	上から14~16行目 また現在、ISOの国際標準規格作成が進められている。「ISO26000」の番号が与えられた規格は、企業に限らず、さまざまな組織の社会的責任について定められており、2010年11月に発効した。	また、ISOの国際標準規格「ISO26000」の番号が与えられた規格が、2010年11月に発効しており、企業に限らず、さまざまな組織の社会的責任について定められている。
123	欄外 エコアクション21の説明すべて	1996年に環境庁(現環境省)が策定し、普及が進められている中小事業者等の幅広い事業者向けの簡易な環境経営システムである。環境マネジメントシステム、環境パフォーマンス評価および環境報告の要素を含み、審査制度や認証・登録制度も有する。
124	上から7行目 この環境会計には、ISO14001のように世界で統一された規格は存在しないが、	削除
125	一番上の行 …主導的に作業を行っている。	…主導的に作業を行ってきた。その結果、ISO14051(環境マネジメント—マテリアルフローコスト会計—一般的枠組み)の規格が2011年9月に発行となった。
125	下から11行目 企業がつくり、	削除
127	上から8行目 環境配慮商品の購入を後押ししている。	環境配慮商品の購入を後押しした。
127	上から10行目 …商品券などと交換することができる。 しかし、今後は購入条件の変更や打ち切りも懸念される。2010年9月に終了したエコカー補助金(環境対応車普及促進事業補助金)では…。	…商品券などと交換することができた。 また、エコカー補助金(環境対応車普及促進事業補助金)では…。
127	下から5~2行目 ライフサイクルアセスメントとは環境影響評価の手法の一つで、商品の製造工程における材料や資源の投入量(インプット)と、環境負荷物質などの排出量(アウトプット)を算出し、環境に与える影響を分析する(インベントリ分析)というものである。	ライフサイクルアセスメントは、商品の製造工程における材料や資源の投入量(インプット)と、環境負荷物質などの排出量(アウトプット)を算出し分析することで(インベントリ分析)、環境に与える影響を評価する(環境影響評価)というものである。
128	下から7行目 従業員500名以上の企業	一定規模以上の企業
130	欄外 下から7行目 エコマークの説明 日本で唯一の	削除
133	下から7行目(解答4) (1): × 現在のところ、世界で統一された定義や手法があるわけではない。	(1): ○ ISO14051においてマテリアルフローコスト会計についての一般的枠組みを述べている。